



寄贈／鎌谷信男氏



寄贈／松野（旧姓 木村）妙子氏



絵／炭本末子氏

平成29年

7月1日^土▶

8月12日^土

時間 9:00～17:00

ヒロシマ原爆展

場所 沖縄県平和祈念資料館 企画展示室

〒901-0333 糸満市字摩文仁614-1番地 ☎098-997-3844

主催 広島市 **共催** 沖縄県(沖縄県平和祈念資料館)

後援 糸満市 **協力** 国立広島原爆死没者追悼平和祈念館

●被爆体験証言講話(被爆者によるご本人の被爆体験のお話)

日時 7月1日^土 10:30～11:30、14:00～15:00

7月2日^日 10:30～11:30

●被爆体験記朗読会(朗読ボランティアによる原爆詩や体験記の朗読)

日時 7月1日^土 12:30～13:30、15:30～16:30

7月2日^日 12:00～13:00

場所 ホール(1階) 定員 200名 ※全て申込不要

無料

お問合せ 広島平和記念資料館 〒730-0811 広島市中区中島町1-2 ☎082-242-7828(啓発課)

ヒロシマ原爆展

1945年8月6日、広島に放たれた一発の原子爆弾は、一瞬のうちに街を焼き尽くし、子供からお年寄りまで罪もない多くの人々を殺りくし、その年の暮れまでに14万もの尊い命を奪いました。辛うじて生き延びた人々も、放射線による障害や差別・偏見に苦しみ、心身に負った深い傷は今なお消えることはありません。

ヒロシマ原爆展は1996年(平成8年)から開催しており、今回初めて沖縄県で開催する運びとなりました。ぜひご来場いただき、あの日、広島の青空に不気味に立ち上った巨大なきこの雲の下で何があったのかを知り、また、被爆者の「こんな思いを他の誰にもさせてはならない」という思いに触れてください。

会場では、遺品をはじめ、実物資料と写真パネル、被爆者が見た光景を自ら描いた原爆の絵等を展示します。また、会期中には被爆体験証言講話、被爆体験記朗読会を実施します。

この展示会が核兵器廃絶と世界恒久平和の実現に向けて、新たな一歩を踏み出すきっかけとなれば幸いです。

被爆体験証言講話

7月2日⑩ 14:30~15:30 対馬丸記念館でも実施します。

〒900-0031 那覇市若狭1-25-37 ☎098-941-3515

● 中学生のシャツ
寄贈/河野寿氏



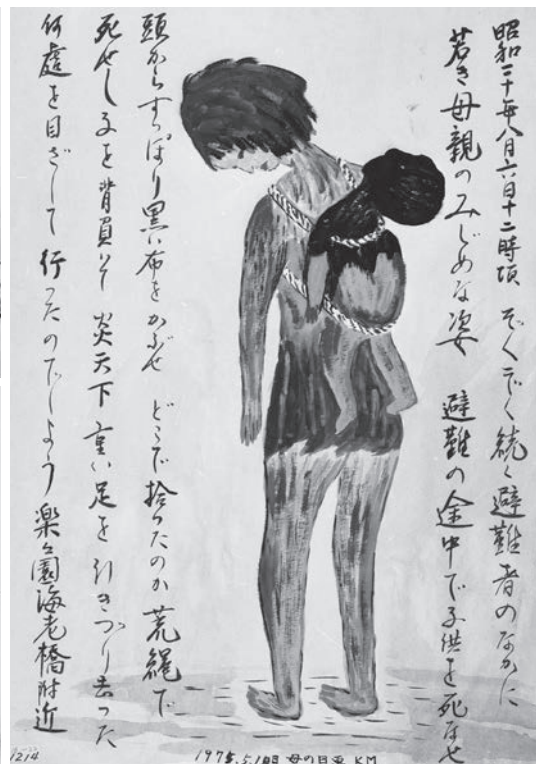
寄贈/佐々木繁夫氏、佐々木雅弘氏



絵/加藤義典氏



絵/吉村吉助氏



絵/前カズノ氏